

日本データベース学会・株式会社ターボデータラボラトリー共催
ターボデータラボラトリーZap-In アカデミック支援プログラム

2018年3月4日

日本データベース学会（会長 慶應義塾大学環境情報学部 清木 康教授）と株式会社ターボデータラボラトリー（代表取締役社長 古庄 晋二、以下、ターボデータラボラトリーと略す）は、大学など教育機関におけるビッグデータ解析関連研究の支援を目的として、Zap-In の技術で作成された、ビッグデータのリレーショナル機能付き表計算ソフト AktblitzIII SuperDataChef（以降、AktblitzIII と略す）を貸与する「ターボデータ Zap-In アカデミック支援プログラム」を実施いたします。

1. プログラム内容

Zap-In 技術で作成された AktblitzIII のご提供によるビッグデータ対話型処理による研究支援：大学などの教育機関における非営利目的の研究のために、AktblitzIII 製品が無償で利用できます。なお、支援プログラム終了後の利用成果報告をしていただくことを条件とします。

2. プログラム要項

① 支援対象者

文部科学省認定の大学院大学、大学、短期大学、高等専門学校に所属している日本データベース学会会員の方で、学会へ申請書類を提出し、選考された方。お申し込み時点で学会員でない方は、AktblitzIII をお貸しするまでに下記 URL から学会へ入会ください。研究科、学部、学科、研究室などを単位としてお申し込みください。

なお、選考は日本データベース学会とターボデータラボラトリーが共同で行います。お申し込みが多数の場合、利用目的である研究内容を考慮して、採用件数を制限させていただく場合がありますので、ご了承ください。

日本データベース学会ホームページ：<http://www.dbsj.org/>

② ご契約者

上記研究科、学部、学科、研究室などの代表教員。

③ ご利用者

ご契約者が所属する研究科、学部、学科、研究室に所属する教員および学生。

④ ご利用期間

ご契約は年度単位とし、ご利用期間は契約開始から年度末までとします。

翌年度も継続して利用する場合には、契約期間終了までに継続申請をしていただきます。研究成果を考慮して、日本データベース学会と株式会社ターボデータラボラトリーで審議の上、

契約継続を決定します。

⑤ お貸しするソフトウェア

本プログラムの実施にあたり **AktblitzIII** を無償でご利用いただけます。お貸しするソフトウェアは、以下のとおりです。下記のソフトウェア以外の環境（ハードウェア、OS、アプリケーション等）は、ご契約者が用意するものとします。

- **Aktblitz III SuperDataChef** の基本ソフトウェアパック
- 上記製品のマニュアル（オンラインマニュアル）

対象プラットフォーム（OS）は、Windows 7 以降です。64bit に限ります。メモリは 8GB 以上、1TB までです。

Aktblitz III のサポートプラットフォーム、機能などの詳細につきましては、下記 URL のホームページにてご確認ください。なお、ご契約時点の最新版を提供いたします。

<http://turbo-data.co.jp/>

⑥ **AktblitzIII** の概要

AktblitzIII は、株式会社ターボデータラボラトリーが開発した **Zap-In** 技術を利用して作成されたソフトウェアです。**Zap-In** は、ビッグデータを高速、多機能、柔軟にハンドリングすることを目指した技術で、ビッグデータの多様な処理が行えるという特徴があります。**AktblitzIII** は、**Zap-In** 技術で作成されたビッグデータを対話型に分析・編集できるソフトウェアで、OLTP 機能を除きリレーショナルデータベースとしても利用することが可能です。データウェアハウスへのデータ抽出・加工、ビッグデータのクレンジング、ビッグデータのデータ移行、ビッグデータの対話型分析、ビッグデータのバッチ処理などの操作がワンストップで実施できます。

⑦ お貸しするソフトウェアのご利用目的

本プログラムでお貸しするソフトウェアの利用目的は非営利目的の研究に限ります。

[許可される利用例]

- データウェアハウスへのデータ抽出・加工ツールとして
- ビッグデータのクレンジング
- ビッグデータのデータ移行
- ビッグデータの編集加工と対話型分析
- ビッグデータの対話型分析
- ビッグデータのバッチ処理

[許可されない利用例]

- **AktblitzIII** を研究対象以外の目的で使用する。
- 申請書に記載されている利用者以外に **AktblitzIII** を使用させる。
- **AktblitzIII** を営利目的に使用する。

⑧ お貸しするソフトウェアの使用、管理

- 申請書に記載された目的でのみ使用することができます。
- 申請書に記載された利用者のみ使用することができます。また、ご契約者は申請書に記載されたご利用者以外の第三者が使用できないように管理しなければなりません。
- ご利用期間終了後、ソフトウェアをインストール済みハードウェアから速やかにアンインストールし、お貸しした媒体を返却していただきます。ただし、ご契約を継続する場合は引き続き使用することができます。

⑨ 研究成果および実施内容の報告

ご利用期間終了後に本プログラムでの研究成果をできる限り日本データベース学会で発表していただきます。その際に、本プログラムを実施していることを記載してください。

⑩ お申し込み方法

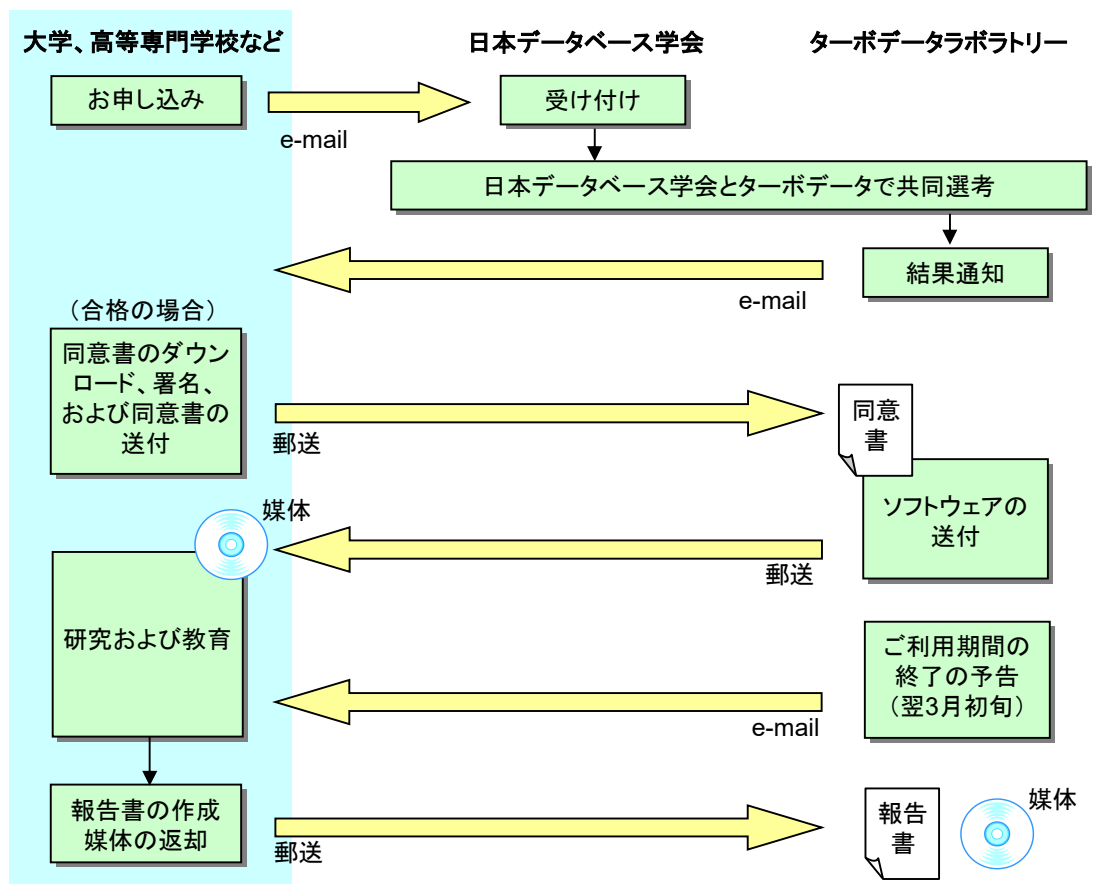
タイトルに「AktblitzIII 利用申し込み」と記載し、申込者名称、申込者所属、申込者のメールアドレスを記載したメールを、下記に当ててお送りください。折り返し、お申し込みフォームをメールにて送付します。そのフォームを記載の上、下記宛てにお送りください。

あて先： secretary@turbo-data.co.jp

2018年度募集期間： 2018/03/04～2018/05/31

ご利用期間内にご利用者の追加などの変更を希望される場合は、必要事項をご記入の上、上記アドレスまで e-mail でお申し込みください。

⑪ お申し込みからプログラム終了までの流れ



⑫ 2018 年度日程

募集期間 2018/03/04～2018/05/31
 審査期間 申し込み後随時 (2 週間程度)
 審査結果の送付 審査後 e-mail でお知らせします

⑬ 本件に関するお問い合わせ先

e-mail : secretary@turbo-data.co.jp

お問い合わせ先： ターボデータラボラトリー・アカデミック支援窓口

メールタイトルに「AktblitzIII アカデミック」と添えてください。

* 訪問の上、AktblitzIII をご紹介することも可能です。ご希望の方は、上記アドレスまでお問い合わせください。

以上